

同時市場最適化ロジック検証（2025 年度下期）の業務委託の実施について

同時市場について詳細な検討を行うため、2023 年 8 月に「同時市場の在り方等に関する検討会」（以下「検討会」）が設置された。検討会の検討事項のうち、電源起動・出力配分の最適化ロジック検証・シミュレーション等については、相当程度に高度な計算を行うことが想定されるため、当機関は国内研究機関等に委託を実施し、国内研究機関等の定量分析の内容について、技術有識者、市場運営者、メーカー等の視点で、第三者検証を実施することとされた。

本委託は、国内研究機関等へ電源起動・出力配分の最適化ロジック検証・シミュレーション等（2025 年度分下期）を業務委託するものである。

1. 調達方法

(1) 調達先選定

随意契約

【理由】電力中央研究所が既に保有している知見・ツールを活用することにより、同時市場の最適化ロジック検証を効果・効率的に進めることができることから。

会計規程 第 23 条 第 1 項（抜粋）

第 23 条 本機関の契約が次の各号の一に該当する場合には、前 2 条の規定にかかわらず、随意契約の方法によることができる。

（1） 契約の性質又は目的が競争入札を許さないとき。

会計・調達業務の細則に関する規程 第 20 条 第 1 項（抜粋）

会計規程第 23 条第 1 項第 1 号に基づき、随意契約を締結することができる場合は、次の各号に定める場合とする。

二 契約上特殊の物品又は特別の目的があるため買入先が特定され、又は特殊の技術を必要とするとき。

(2) 契約予定先

一般財団法人 電力中央研究所

(3) 契約期間（予定）

契約締結日～2026 年 3 月 16 日

(4) スケジュール

2025 年 10 月 締結予定

以上

【添付資料】

別紙 1 同時市場最適化ロジック検証（2025 年度下期）の業務委託説明書（案）

別紙 2 同時市場最適化ロジックの検証項目（2025 年度下期）

※別紙 1、別紙 2 は情報管理規程第 4 条（情報の格付の区分）の規定に基づく秘密情報に該当するため非公表とする。